

# J A 菊池一貫繁殖牛部会

新 J K L プラン ( 目標 5 0 0 0 頭 )  
平成 2 2 年発表予定

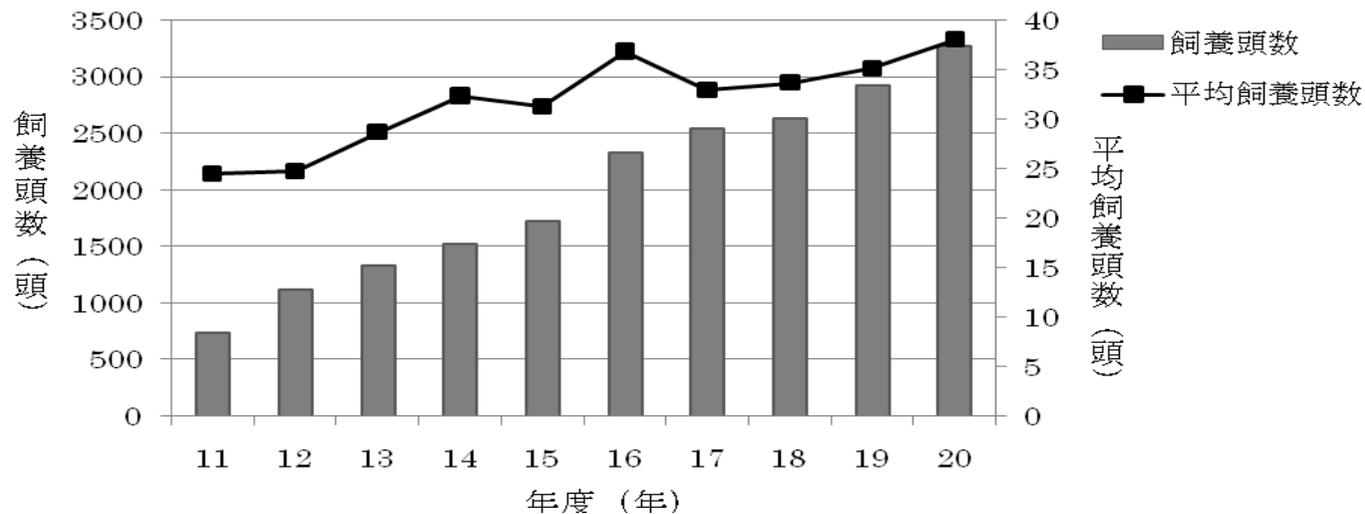


黒毛和種繁殖生産に挑んだゼロからの歩み

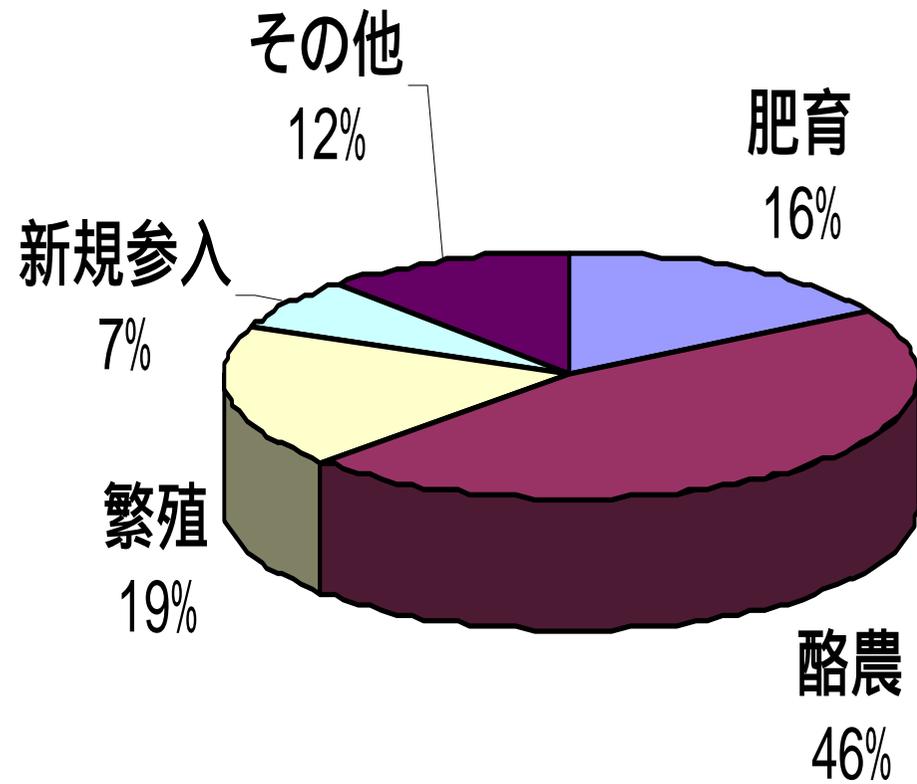
# 一貫繁殖牛部会概要

- 設立年 平成11年5月
- 部会員数 86名(現在)
- 現在の飼養頭数 3,302頭
- 部会長 宮村 力(H21~)

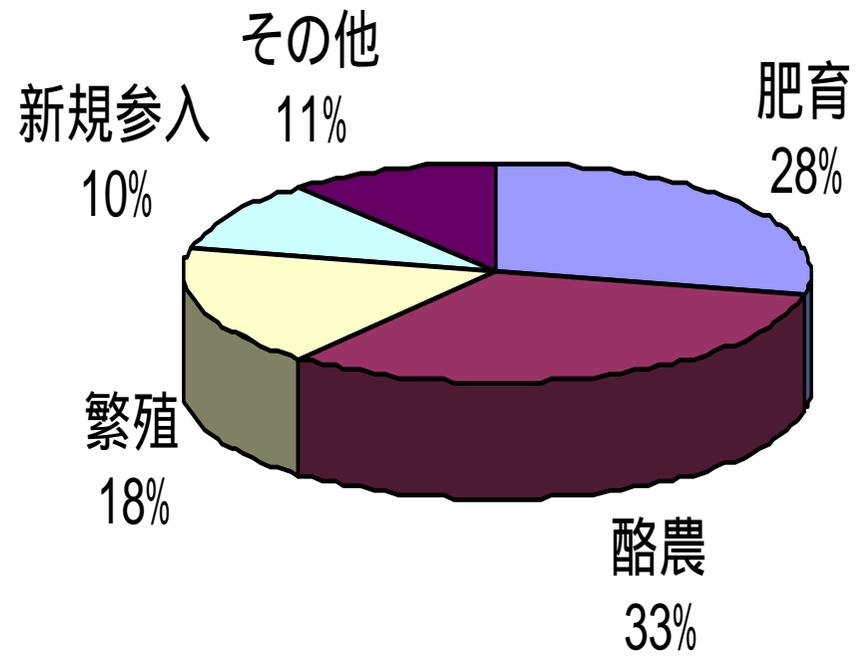
図4 部会の繁殖牛飼養頭数と平均飼養頭数



## 部会の経営別構成割合



## 飼養頭数の経営別割合



# 繁殖経営に取り組んだ理由

- 1, 地域内の肥育素牛導入県外95%依存
- (JA菊池管内の黒毛和種肥育飼養頭数5000頭)
- 2, 熊本県内の急激な和牛繁殖牛の減少
- (S50年=約6万頭弱、H9年=約2.5万頭まで減少)
- 3, 地域での安定的な素牛供給体制の確立



# ABCプラン(H9年)

- Active . Beef . Cattie(量の確保)  
活動的な肉牛生産プラン

- 導入資金の調達
- 大規模モデル農家育成
- 繁殖指導チーム農家指導体制構築
- 組織形成(部会結成)



# 一貫繁殖牛部会設立(H11年5月)



# DEFプラン(H12年11月)

1000頭達成大会にて発表

Data . Edit . Feedback (質の向上)

枝肉情報を収集整理編集、そのデータを  
繁殖生産現場に返す。

フィールド検定にも協力表明  
一頭当たりの収益アップ

飼養頭数目標2500頭設定

# 繁殖飼養頭数2500頭達成大会

(H17年12月1日開催)



# 多くの関係者が参加された



# GHIプラン (H17年12月)

Grazing . Head . Information technology

放牧、頂点、情報技術をキーワードに

広域放牧

県内トップの生産部会を目指す

先端技術へ積極的に取り組む

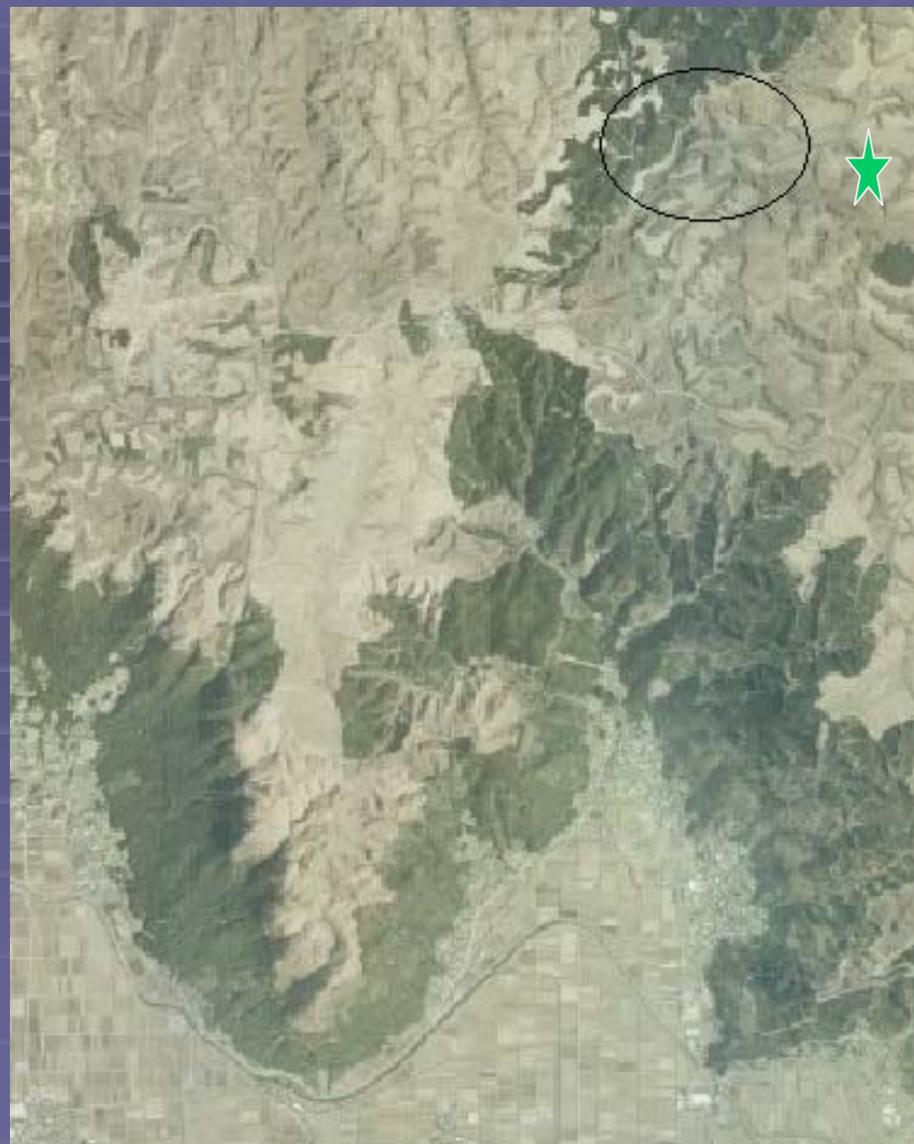
# 広域放牧安全祈願祭



# 放牧衛生檢查

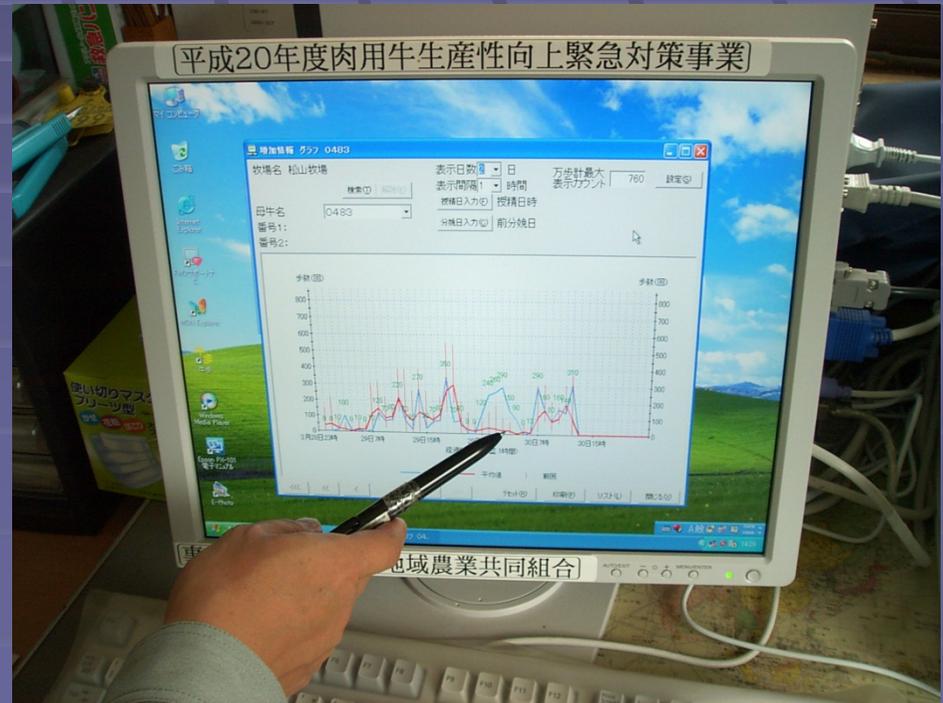


# 放牧地の位置





• 哺乳ロボット導入による  
早期母子分離と分娩率の向上





部会を運営する役員の方々



菊池方

熊本型放牧(広域放牧)実証・展示牧場  
kikuchi no mamma

きくちのまんま



大分方

あふれる緑と清流のふるさと菊池。その恵みを受け、そのまんま  
「きくちのまんま」は安心品質の菊池ブランドです。

JA菊池

木落牧野組合 中通原野委員会

（社）熊本県農業協同組合

